

令和元年度(2019年度)熊本市子育て支援優良企業 独自の取組一覧

	企業名	取組事例
大企業	社会福祉法人 日生会	企業主導型保育所「あいな保育園」、病児保育「おはな」を設置し、仕事と育児の両立を支援。育児復帰支援プランの作成や、休業中の職場状況の情報提供により、職場復帰しやすいようサポート。
	社会福祉法人 真光会	地域の清掃活動や、夏休み期間中のラジオ体操の場所提供等、地域に密着した子育て支援を行っている。
	九州産交バス株式会社	ワークライフバランス支援センターを設置し、両立支援のサポートや情報提供を実施。企業主導型保育所「くまもと城下町保育園」を設置し、育児をしながら安心して働ける環境を整備。また、旅行業の特色を活かし、旅行有給休暇を設け、ワークライフバランスを推進。
	産交バス株式会社	
	九州産交ツーリズム株式会社	
	株式会社アイگران Ai保育園尾ノ上	企業主導型保育園「あいぐらん保育園 熊本」を設置。従業員は利用料無料。
	医療法人社団 仁誠会	ワークライフバランスガイドブックを作成し、両立支援を推進。「プラチナくるみん」、「ブライ企業」に認定。企業主導型保育所「赤とんぼ保育園」を設置して、育児をしながら安心して働ける環境を整備。
	株式会社アネシス	建設業の特色を活かし、シヨベルカーを親子で操縦する等親子で参加できるイベントを実施。パースデー休暇やリフレッシュ休暇等の特別休暇制度を設け、ワークライフバランスを推進。
	株式会社えがお	小学生の夏休み期間中に社内学童保育「えがお学童」を実施。学童期間中の昼食は、親子で昼食を取ることも可能。事業所内に「えがお保育園」、近隣に「えがおエミイ保育園」を設置し、育児をしながら安心して働ける環境を整備。
社会医療法人 寿量会	事業所内保育所「なないろ森の保育園」を設置して職員の利用負担を一部補助するなど、安心して働ける環境を整備。短時間勤務制度の対象年齢拡大や深夜勤務シフトを減らすなど子育てに支障がないように配慮。	
中企業	アデル・カーズ株式会社	育児休業等の制度をパンフレットで周知するとともに、男性職員の育児休の取得を促進している。子育てに係る休暇の有給化等の制度改正に向け、従業員にアンケートを実施し、前向きに検討している。
	株式会社EMIAS	男性の育児休暇取得を促進し、育児をしながら安心して働ける環境を整備。
	株式会社くまもと健康支援研究所	子どもの居場所づくりや食育等を目的とする「子ども食育料理教室」などの子育て支援活動を実施。
小企業	学校法人しろやま学園	時間短縮勤務等の制度で対象となる子どもの年齢を拡大。妊娠中や子育て中の従業員の勤務シフトを配慮。
	幼保連携型認定こども園 城山幼稚園	
	慈愛園乳児ホーム	孫の看護休暇制度を設け、共働き世帯の増加や、定年延長に伴う働く祖父母世帯の増加に対応。